

大日本紡績聯合會

六六六
株式會社

一、大日本紡績聯合會に對する決議案

日本紡績労働組合提出

決議

大日本紡績聯合會は、我が國に於ける最も頑迷なる反動的資本家團體である。從來労働組合法の制定に向つて猛烈なる反對の急先鋒に起つては、紡績聯合會であつた。又かゝる資本家の團結を以て、我が國四十萬の紡績労働者殊に婦人労働者に對し、劣悪なる労働條件と極度なる壓制酷使を持續し來れるは、紡績聯合會である。我等はかゝる頑迷固陋なる紡績聯合會に對し斷乎として闘争を開始し其の勢力の絶滅を期す。

二、産業別整理に關する件

關東製材従業員會提出

呈文

組合同盟所屬組合及び支部を産業別に沿へる産業別

- (ハ) 演説會、研究會を通じて大衆的輿論の統一による政治闘争への結合
- 二、活動組織
 - (イ) 組合同盟執行部が全般的統制の任に當る
 - (ロ) 全國地方聯合會(又は組合)は常任指導部長を置く、
 - (ハ) 地方聯合會(又は組合)指導部長の下に若干の常任指導委員を置く
 - (ニ) 聯合會(又は組合)常任委員會の下に地域的指導委員を置く
 - (ホ) 地域的指導委員は直接に工場委員會又は同地方の工場代表を指導す
 - (ヘ) 他の労働團體との提携關係等を常に考慮に入れること
- 政治闘争に關する規定
 - (オ) 組合同盟政治部を通じて日本大衆黨との共同的動作を原則として全般的闘争への轉回

従事者代表式

望月政博

望月政博

望月政博

望月政博

望月政博

望月政博

組合に整理する事

理由

一、世界大戦以來急速にその覇權を確立せる我が國のアルジョアジは産業合理化の強行に伴つて各産業部門に於ける資本の組織カルテル、トラスト等を益々鞏固となし以て労働階級に對する攻撃力を集中化しその闘争の組織を強力ならしめつゝある同一産業部門に於ける労働條件が一齊に劣悪化する操縦又は合理化の解雇等はかゝる資本攻勢の具體的な表現に外ならぬ

二、かゝる資本家の組織は今やほとんど全重要産業にわたつて存在してゐる例へば紡績産業に於ては五十四會社から成る大日本紡績聯合會、製紙産業に於ては九社全生産の九割より成る製紙聯合會、化學工業に於てはセメント聯合會(十六社) 麵粉聯合會(九社)等あり後者は現に二割五分の高率の操縦を決議して居るその他製糖等においては糖業聯合會(十一社) 鑛業に於ては石炭鑛業聯合會造船業にお

いては、火會(關西)三八會(關東)なる資本家團體あり金屬産業に於ても本年初めより東京電氣機業組合を中心として(カルテル)化運動が進行しつゝある。故に我等労働組合が、かゝる資本家の統一的組織に對抗し得る最も有効な闘争は産業別闘争でありかゝる産業別闘争を最も有効に戦ひ得る組織は強力なる集中的戰闘的産業別組合である故に我々労働組合にとつての最も重要な階級闘争戰術の一つの目標は

一、同一産業組合の産業別合同による全國的單一産業別組合の樹立。

二、かゝる全國的單一産業別組合の全國的總聯合會の結成にあらねばならぬ而して労働階級の右の方針の第一歩として本大會は以上の見地よりして狹隘なる組合利己心より脱却して階級的立場に立つて我が同盟に於ける産業別整理を徹底的に斷行し更に進んで全國的單一組合の樹立及びその全國的總聯合會の確立に向つて邁進せん事を決議す。

産業別整理に關する具體案